

無形文化遺産保護条約第7回政府間委員会 (結果概要)

文化財部伝統文化課

1. 日時 2012年12月3日～7日
2. 場所 ユネスコ本部
3. 主な内容

○代表一覧表の審査について

我が国の提案である「那智の田楽」について、審査の結果「記載」となる。

(全世界では、補助機関から勧告された36件中、「記載」が27件、「情報照会」が5件となり、4件が審査前に取り下げられた。また、「代表一覧表」に記載された我が国の無形文化遺産は21件となった。)

○その他

①2014年、2015年サイクルの審査件数の上限について

2014年及び2015年のサイクルで扱う審査件数を各年60件とし、一か国一件の審査ルールに基づき審査され、その後、仮に60件に至るまで余裕がある場合は、運用指示書パラ34に基づき、登録数が少ない国や複数国提案の案件が優先されることが決定される。

②記載済みの無形文化遺産の拡張提案に関し、現在規定されている複数国同様に、一か国ベースの提案の手続き規定を運用指示書に明文化することについて

10月の政府間オープンエンド・ワーキンググループにおいては、一か国ベースの拡張提案について、運用指示書を改定し明文化することがコンセンサスとなったこと等も踏まえ、2013年の第8回の政府間委員会に向けて、事務局が運用指示書の改訂案を準備することが決定された。

③2013年サイクルの補助機関について

代表一覧表への提案審査について評価を行い、政府間委員会に勧告する補助機関は、政府間委員会の構成国から選挙グループ毎に一か国ずつ選ばれるものであるが、2013年サイクルの補助機関は、スペイン、チェコ、ペルー、日本、モロッコ、ナイジェリアから構成されることとなった。

④第8回政府間委員会について

バクー（アゼルバイジャン）にて2013年12月2日から8日まで開催されることとなった。

平成24年12月6日

ユネスコ無形文化遺産保護条約「人類の無形文化遺産の代表的な一覧表（代表一覧表）」への記載に関する審議結果について

現在フランスのパリで開催されているユネスコ無形文化遺産保護条約の第7回政府間委員会（開催期間：12月3日（月）～7日（金））において、「代表一覧表」に記載する案件について審議が行われ、12月5日（水）（18時26分[日本時間12月6日2時

26分]）、我が国から提案の「那智の田楽^{なち でんがく}」について「記載」の決議がなされました。

（参考）那智の田楽 重要無形民俗文化財（昭和51年指定：和歌山）

<担当> 文化庁文化財部伝統文化課

課長 湊屋 治夫（内線2859）

専門職 木南 秀隆（内線4761）

電話：03-5253-4111（代表） 03-6734-3056（直通）

FAX：03-6734-3820

那智の田楽（なちのでんがく）

1. 提案区分：重要無形民俗文化財（民俗芸能：田楽）
2. 都道府県名：重要無形民俗文化財の所在地
和歌山県：東牟婁郡那智勝浦町
3. 保護団体：那智田楽保存会
4. 指定年月日：昭和51年5月4日
5. 条約第2条の該当分野：(b) 芸能

6. 概要：

田楽は、平安時代に田植などの折に豊作を祈って演じた芸能から発展し、鎌倉から室町時代にかけて流行し専門の実演家によって盛大に行われた。笛や太鼓、ビンザサラなどを演奏しながら踊ったり曲芸や歌舞劇などを演じるものである。

現在の那智の田楽は、応永年間（1394～1428）に京都から伝わったものとされ、熊野那智大社の7月14日の例大祭で演じられる。この例大祭は扇おうぎみ神輿こしの渡御や大松明行事などでおおたいまつまつで知られるいわゆる那智の火祭りである。「田楽」は、笛、太鼓、ビンザサラの三種の楽器により合計11名の出演者が約20演目を演じるもので、かつて盛大に行われた中世の田楽の様子をうかがわせる。また祭礼では、稲作の様子を模擬的に演じる「田植式」「田刈式」が、田楽と同様に豊作を祈って行われる。

7. 写真



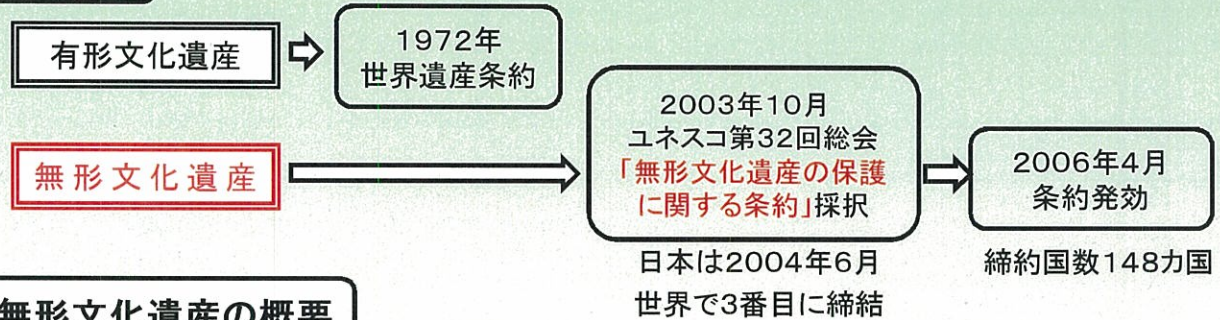
「田楽舞」

無形文化遺産について

無形文化遺産の保護に関する条約の概要

(2012年12月現在)

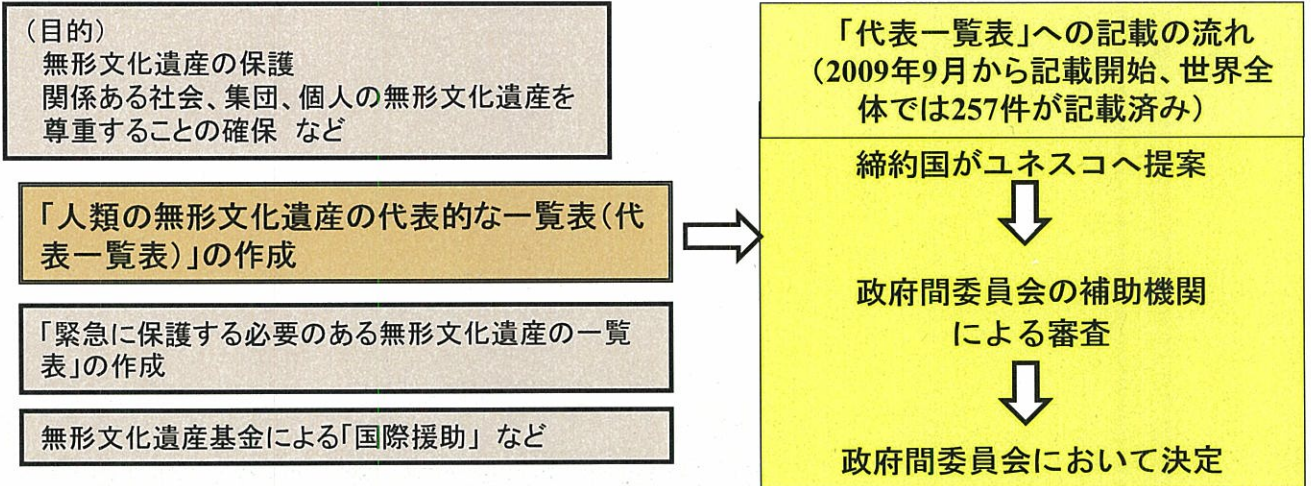
経緯



無形文化遺産の概要

(分野の例示) 芸能、社会的慣習、祭礼行事、伝統工芸技術など

条約の内容



「代表一覧表」に記載された我が国の無形文化遺産

【重要無形文化財】

- ・能楽(のうがく)
- ・人形浄瑠璃文楽(にんぎょうじょうりぶんらく)
- ・歌舞伎(かぶき)
- ・雅楽(ががく)
- ・小千谷縮・越後上布(おぢやちぢみ・えちごじょうふ)
- ・石州半紙(せきしゅうばんし)
- ・組踊(くみおどり)
- ・結城紬(ゆうきつむぎ)

【重要無形民俗文化財】

- ・日立風流物(ひたちふりゅうもの)
- ・京都祇園祭の山鉾行事(きょうとぎおんまつりのやまほこぎょうじ)
- ・甌島のトシドン(おしきじまのとしどん)
- ・奥能登のあえのこと(おくのとのあえのこと)
- ・早池峰神楽(はやちねかぐら)
- ・秋保の田植踊(あきうのたうえおどり)
- ・チャッキラコ(ちゃっきらこ)
- ・大日堂舞楽(だいにちどうぶがく)
- ・題目立(だいもくたて)
- ・アイヌ古式舞踊(あいぬこしきぶよう)
- ・壬生の花田植(みぶのはなたうえ)
- ・佐陀神能(さだしんのう)
- ・那智の田楽(なちのでんがく)

計 21 件